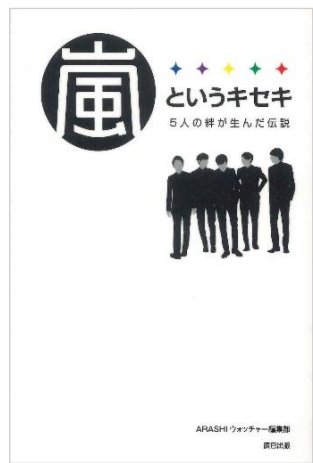


湯沢図書館



嵐というキセキ

5人の絆が生んだ伝説

ARASHIウォッチャー編集部 編
辰巳出版

2026年5月で活動を終了する「嵐」。

本書は、嵐が活動休止した2020年12月末から、活動を終了する2026年5月末までの様々なエピソードや、デビューから27年の軌跡、嵐5人の絆が生んだ数々の伝説などを綴ったファンBOOK！盛りだくさんの内容になっています。

熱狂的嵐ファン“アラシク”たちの熱きメッセージとともに、嵐が5人であり続けた理由も大公開。

嵐のファンでも、そうでなくても手に取りたくなる一冊です！

雄勝図書館



絶対に見たことがあるアレの正体、聞いてみた

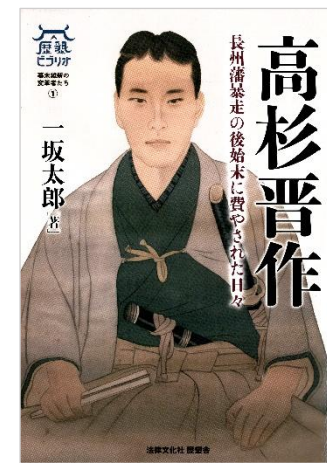
井上 マサキ 著
大和書房

道具やマークなど「よく見るけれど詳しくは知らないもの」の正体を、実際に作っている会社にインタビュー。作った経緯や、反響、その後の進歩など、面白い話が盛りだくさん。完成に至るまでの努力と、「え、そこまで!？」という情熱の注ぎ方に注目です。

例えば、園児たちが外に出る際に乗っている「おさんぼ車」は、一つの会社が一貫して製作しています。実は、一般の人からも発注があるそうですが、いったい何のため……？

今まで知らなかった様々な「アレ」の驚きの一面に夢中になること間違いなし!!

皆瀬生涯学習センター



高杉晋作

長州藩暴走の後始末に費やされた日々

一坂 太郎 著
法律文化社

高杉晋作は、幕末の長州藩で活躍しながらも数えて29歳にして病没、「幕末の志士」の代表格として人気が高く、多数の評伝が出版されてきました。

しかし、本当に倒幕や明治維新を目指したのか、そして雅号の「東行」に込めた思いはどのようなものだったのか――。

本書では、長年にわたり晋作の研究を続けてきた著者が、晋作や長州を中心としながらも俯瞰的に幕末の動乱を描き、あらゆる史料や最新の研究成果を取り入れ、これまでにない詳細な評伝を著しています。